

図1. 磐田市の人口推移

◆平成20年をピークに人口減少は続いており、平成30年には初めて17万人を割り込んだ。

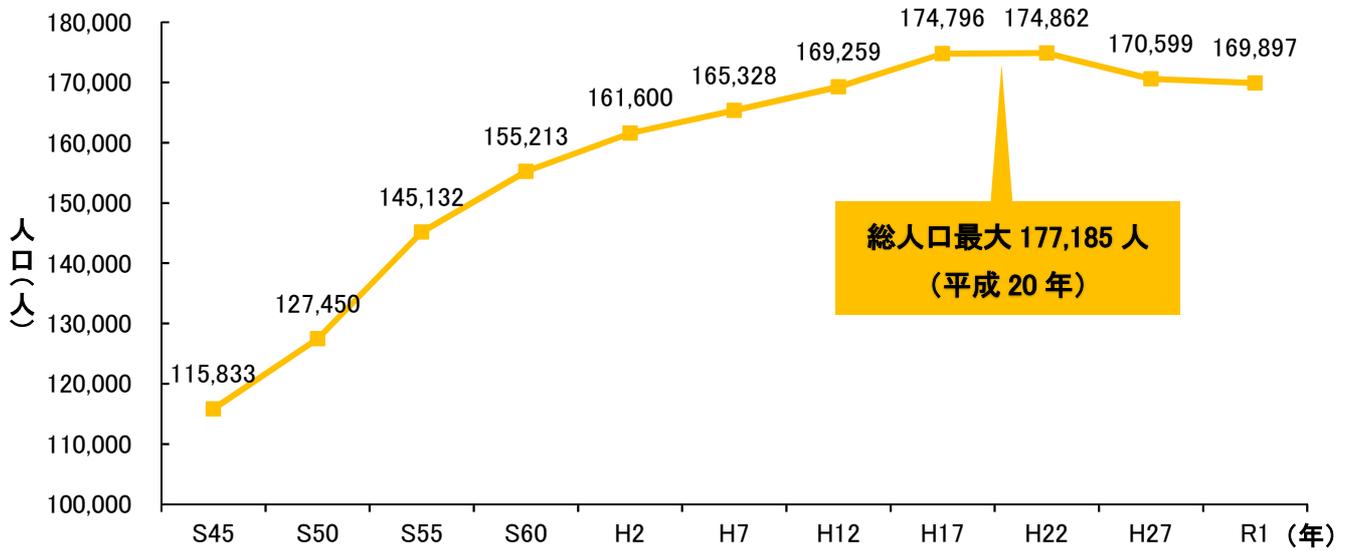


図2. 磐田市の合計特殊出生率と出生数の推移

◆出生数は、平成22年以降、年によってばらつきはあるものの減少傾向にある。
 ◆合計特殊出生率は、平成17年まで減少傾向にあったものの、平成22年以降は横ばい状態が続いており、ここ数年は静岡県値・全国値を上回っている状況。

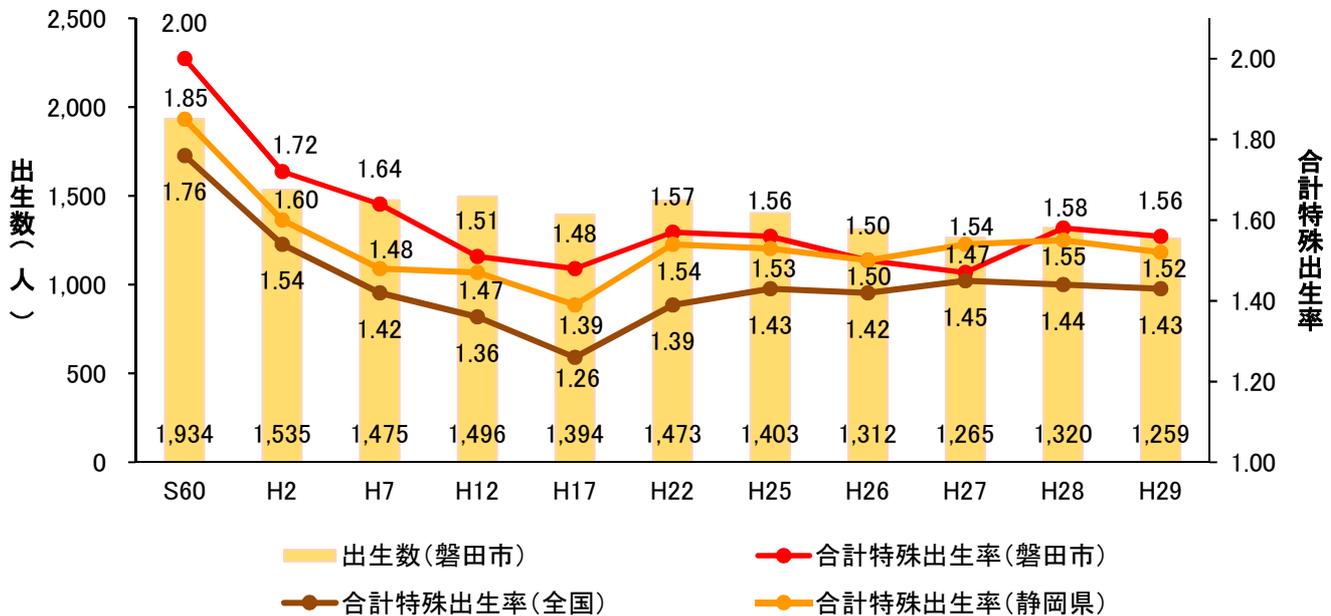
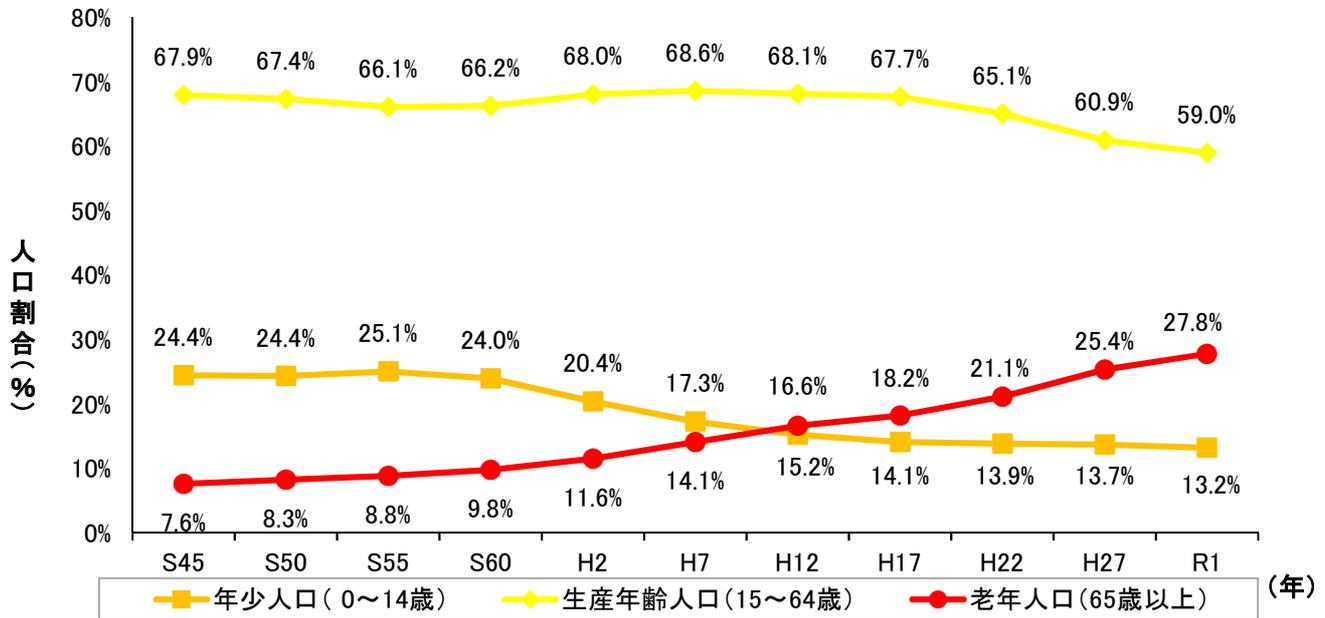


図3. 磐田市の年齢3区分別人口割合の推移

◆年少人口・生産年齢人口の割合が減少し続けている一方で、老年人口の増加割合が高く、少子高齢化の進行が顕著に現れている。



(資料出所)

【図1: 磐田市の人口推移】

S45～H2 までの実績値は、各年の国勢調査人口を基に補正した値で各年 10 月 1 日現在の数値:

『磐南 5 市町村新市まちづくり計画』(磐南 5 市町村合併協議会)

H7・H12 の実績値は、旧磐田市・旧福田町・旧竜洋町・旧豊田町・旧豊岡村の値を合計した数値:『市町村の指標』(静岡県)

H17・H20・H22 の実績値は、各年 4 月末日現在の数値:住民基本台帳人口(磐田市)

H27 の実績値は、5 月末日現在の数値:住民基本台帳人口(磐田市)

R1 の実績値は、6 月末日現在の数値:住民基本台帳人口(磐田市)

【図2: 磐田市の合計特殊出生率と出生数の推移】

出生数(磐田市):『人口動態統計』厚生労働省

(※S60～H12 までは、旧磐田市・旧福田町・旧竜洋町・旧豊田町・旧豊岡村の出生数の合計値、H17 以降は、磐田市)

合計特殊出生率(全国・静岡県):『人口動態統計』厚生労働省

合計特殊出生率(磐田市):『人口動態保健所・市区町村別統計』厚生労働省

(※H16 以前の合計特殊出生率に関しては、旧磐田市の値を使用している。なお、合計特殊出生率は5年単位でのデータ、H25 以降の磐田市の合計特殊出生率については、磐田市の試算による。)

【図3: 磐田市の年齢3区分別人口割合の推移】

S45～H2 までの実績値は、各年の国勢調査人口を基に補正した値で、各年 10 月 1 日現在の数値より算出:

『磐南 5 市町村新市まちづくり計画』(磐南 5 市町村合併協議会)

H7・H12 の実績値は、旧磐田市・旧福田町・旧竜洋町・旧豊田町・旧豊岡村の値を合計した数値より算出:『市町村の指標』(静岡県)

H17・H20・H22 の実績値は、各年 4 月末日現在の数値:住民基本台帳人口(磐田市)の数値より算出

H27 の実績値は、5 月末日現在の数値:住民基本台帳人口(磐田市)の数値より算出

R1 の実績値は、6 月末日現在の数値:住民基本台帳人口(磐田市)の数値より算出